

あなたの人権感覚が豊かな社会をつくる

小学生の時、いじめられた経験を持つ大阪の落語家桂ぼんぼ娘さんの話です。

「私は、クラスのみんなから自分の名前をつけたあだ名で“〇〇菌”と呼ばれていました。ある時、A子さんがB子さんに、“〇〇菌”をつけたと悪ふざけしました。“つけられた”B子さんは、“〇〇菌”を“つけられました”と泣きながら、先生に訴えました。先生は、A子さんに、〇〇菌をつけたなんて言うてはいけませんとB子さんに謝らせ、二人を仲直りさせました。でも、私は、くやしかったです」

この時の先生の人権感覚をどう思いますか。A子さんとB子さんを仲直りさせる以前に、“〇〇菌”と呼ばれたぼんぼ娘さんの人権は完全に無視されています。もし、この先生が、正しい人権感覚を備えていたら、まず「〇〇さんは、ばい菌じゃありません。誰も、ばい菌ではありません」と即座に否定していたでしょう。そして、クラスの子どもたちの人権感覚を育てる学習の場を設定したと思います。そうすれば、ぼんぼ娘さんへのいじめもなくなり、子どもたちは、絆を深めていったのではないのでしょうか。いじめは、いじめられる側の問題ではなく、いじめる側の人権感覚の問題です。

差別は、被差別者の人権を奪います。作られた部落差別によるいわれのない不合理な差別を受ける人たちがいます。私たちは、全ての人が有する基本的人権を重んじ、思いこみやきめつけをやめ、ものごとを正しく知り、感性豊かな判断力と行動力で、人権文化の花開く豊かな社会づくりに努力しなければなりません。その推進力は、私たち一人一人が持っている温かい心です。差別は、差別される側の問題ではなく差別する側の問題です。「それは違うよ。〇〇さんは、ばい菌じゃない」と言える正しい人権感覚と行動力を持ちましょう。人権文化の花開く豊かな社会が実現されたとき、私たちはより高度な幸福を手に入れることができます。

益城町教育委員会

益城町文化財を訪ねる会
会長 松野國策

王門再建。
●慶応4(1868)年
神仏分離令により明治6年8月廃寺。
●明治26年4月20日申請の常楽寺復旧の件、明治27年8月20日付で常楽寺僧弘顕頭、熊本県知事により許可さる。
この年表から南北朝期から戦国時代にかけて福田寺ともにも時代の動きに翻弄されています。福田寺は釈迦涅槃像を遠望した遠見塚の地名から古人の福田寺信仰を残しますが、歴史上は北条幕府が益城町の阿蘇氏制圧の拠点としたと思われ、北条幕府滅亡後は戦国時代に掛けて援護者を失い、古文書を残す力もなく滅亡したと思われ。常楽寺も南北朝期、北朝方の今川了俊の飯田山城塞化から戦国時代の島津軍の攻撃などの戦火に見舞われ、寺院の荒廃のありさまは幹縁文に詳細に書かれています。常楽寺古文書の幹縁文の末尾に「寛永四年丁卯五月中奥開山蒙鑑代」とあり、次に「天正年中兵火之焼残以写」とあるので、妙永寺の日記はこの天正時代の古事録を原資料として執筆した可能性もあります。

益城町の事故・事件の発生状況

事故・犯罪区分	発生状況(件)	
	3月中	H26年累計
人身事故	7	18
物損事故	85	199
空き巣	0	1
自販機狙い	0	0
万引き	1	1
オートバイ盗	0	1
自転車盗	0	0
車上狙い	1	5

件数は平成26年3月末現在

問い合わせ先

役場総務課防災係 ☎町役場/☎221・224
御船警察署・御船地区防犯協会連合会
☎282-1110 内線261～264

契約をする前にもう一度

- 不明な点はありませんか？ 契約をする必要はありますか？ 契約内容でわからないことはないですか？
- ☐ 質問したことにはきちんと答えてもらえましたか？
- ☐ その商品やサービスは、今、本当に必要ですか？
- ☐ 代金を無理なく支払えますか？
- ☐ 契約したら解除するのは困難です。本当に後悔しませんか？
- (国民生活センター発行「くらしの豆知識」より)

問い合わせ先

役場住民生活課 ☎町役場/☎111・112
県消費生活センター ☎333-0999